
健康投資推進協議会

中小企業における 見える化された「健康投資」推進

HSDロジックツリー 実践マニュアル



Ver.1 2024/11

1. HSDロジックツリーとは

ロジックツリーとは、企業が健康投資をする従業員の健康(肉体的・精神的・社会的)を向上させ、持続可能な経営を実現するためのツールです。

2. 目的

健康経営を推進し、従業員と企業の共存共栄を目指します。

健康投資の効果と課題を「見える化」することで、具体的な改善策を実践

3. 導入のメリット

•人的投資の効果を視覚化(現場と経営の橋渡し)

複雑な人的投資の施策や効果を分かりやすく整理し、社員や関係者に共有しやすくなる。

•戦略的な取り組みの明確化

人的投資の目標や優先順位が明確になり、効率的なリソース配分が可能になる。

•長期的な企業成長/企業イメージの構築

従業員が長く活躍できる環境を整え、取引先や地域社会からの評価が向上し、持続的な成長が期待できる。

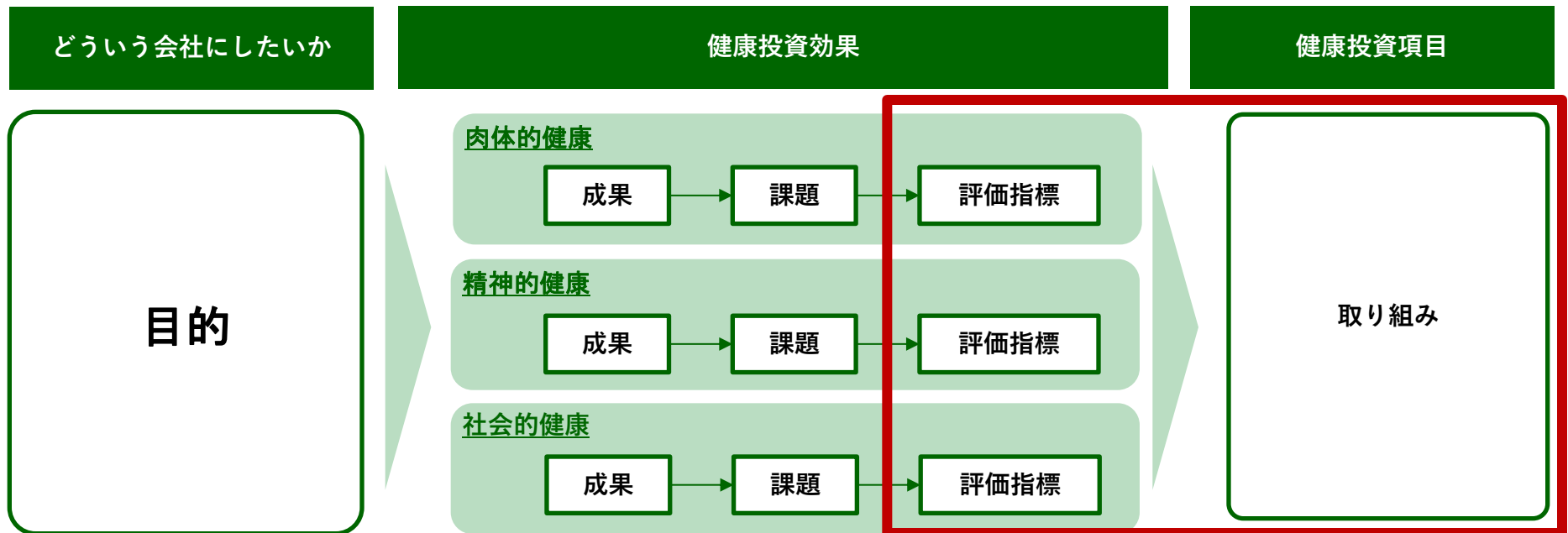
•効果的な健康投資につながる

健康施策が従業員の健康改善を促し、欠勤コスト削減やパフォーマンス向上につながる。

HSDロジックツリーの活用手順

1. 健康投資の目的「どういう会社になりたいか」を明確にする。
2. 目的を実現する健康投資の成果や課題、評価指標を、肉体的・精神的・社会的健康の観点から捉え直す。
3. 健康投資の目的や、目的と取り組みとのつながりを説明する。
4. 「HSDロジックツリー評価」を基に、健康投資項目の実施状況と評価指標の改善状況を把握する。

HSDロジックツリーの概念図



HSDロジックツリーの評価

社会的健康

HSDロジックツリー 作成に関する説明

会社名:	業種:	社員数:正社員 名、パート 名	取組状況(健康経営優良法人・健康宣言・なし)
------	-----	-----------------	------------------------

<p>健康投資効果</p>	<p>健康投資項目</p>
<p>健康投資に 対する成果</p>	<p>WHO 憲章</p>
<p>健康投資項目に 対する課題</p>	<p>健康による組織・従業員に 期待する効果（定量的評価）</p>
<p>① 自社の人材に対する 理念・目的・ねらい といった、「なりたい姿」を 明確にするステップ</p>	<div style="text-align: center;"> <p>「肉体的要素」 病気予防・安全の充実・体力向上など身体的な事柄に関して得られると良い結果</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 2px solid red; width: 100px; height: 100px;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">肉体的健康</div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <div style="border: 2px solid red; width: 100px; height: 100px;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">精神的健康</div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <div style="border: 2px solid red; width: 100px; height: 100px;"></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">社会的健康</div> </div> </div>

会社名:	業種:	社員数:正社員 名、パート 名	取組状況(健康経営優良法人・健康宣言・なし)
------	-----	-----------------	------------------------

どういう会社に したいか	健康投資効果				健康投資項目
	健康投資に 対する成果	WHO 憲章	健康投資項目に 対する課題	健康による組織・従業員に 期待する効果(定量的評価)	
<div></div>		肉体的 健康		<div></div> <div></div> <div></div>	
		精神的 健康		<div></div> <div></div> <div></div>	
		社会的 健康		<div></div> <div></div> <div></div>	
	⑤左記の課題を達成するための数値目標を設定する →具体的に自社が変わるべきポイントを明確にするステップ				

会社名:

業種:

社員数:正社員名、パート名

取組状況(健康経営優良法人・健康宣言・なし)

どういう会社
にしたいか

健康投資効果

3
すべての人に
健康と福祉を

8
働きがいも
経済成長も

健康投資項目

健康投資に対する成果

WHO憲章

健康投資項目に対する課題

健康による組織・従業員に期待する効果(定量的評価)

肉体的健康

精神的健康

社会的健康

⑥ 最後に数値目標に向けた具体的な取組を記載にするステップ
※ここは自由度を高めにご考えていただくことが重要で、具体的には既に取り組み
している項目や未関連の項目の記載もOKです。

【評価日】		【評価者】	
会社名:	業種:	社員数: 正社員 名、パート 名	取組状況(健康経営優良法人・健康宣言・なし)

HSDロジックツリー評価シート

健康投資項目	健康による組織・従業員に期待する効果(定量的評価)	



- 実施
- 継続中
- 未実施



HSDロジックツリー 評価シートに関する説明

会社名:	業種:	社員数:正社員 名、パート 名	取組状況(健康経営優良法人・健康宣言・なし)
------	-----	-----------------	------------------------

HSDロジックツリー 作成に関する説明みたいな作りにする
HSDロジックツリー評価シート

健康投資項目		健康による組織・従業員に期待する効果(定量的評価)	
①		② 評価②の点について HSDロジックツリー作成シートに あった⑤の内容を転記下さい。 その上で具体的な数値(何件、何 %、増加、減少、回数や比率)に ついて、現状と目標を➡で記載し て繋がります。	③

評価①の点について
HSDロジックツリー作成シートにあった
⑥の内容を転記下さい。
そして、ここで実施出来た項目には黄色
、すでに継続しているものは青色、まだ
行っていない項目については塗りつぶし
がないよう、色をつけて評価します。

 実施
 継続中
 未実施

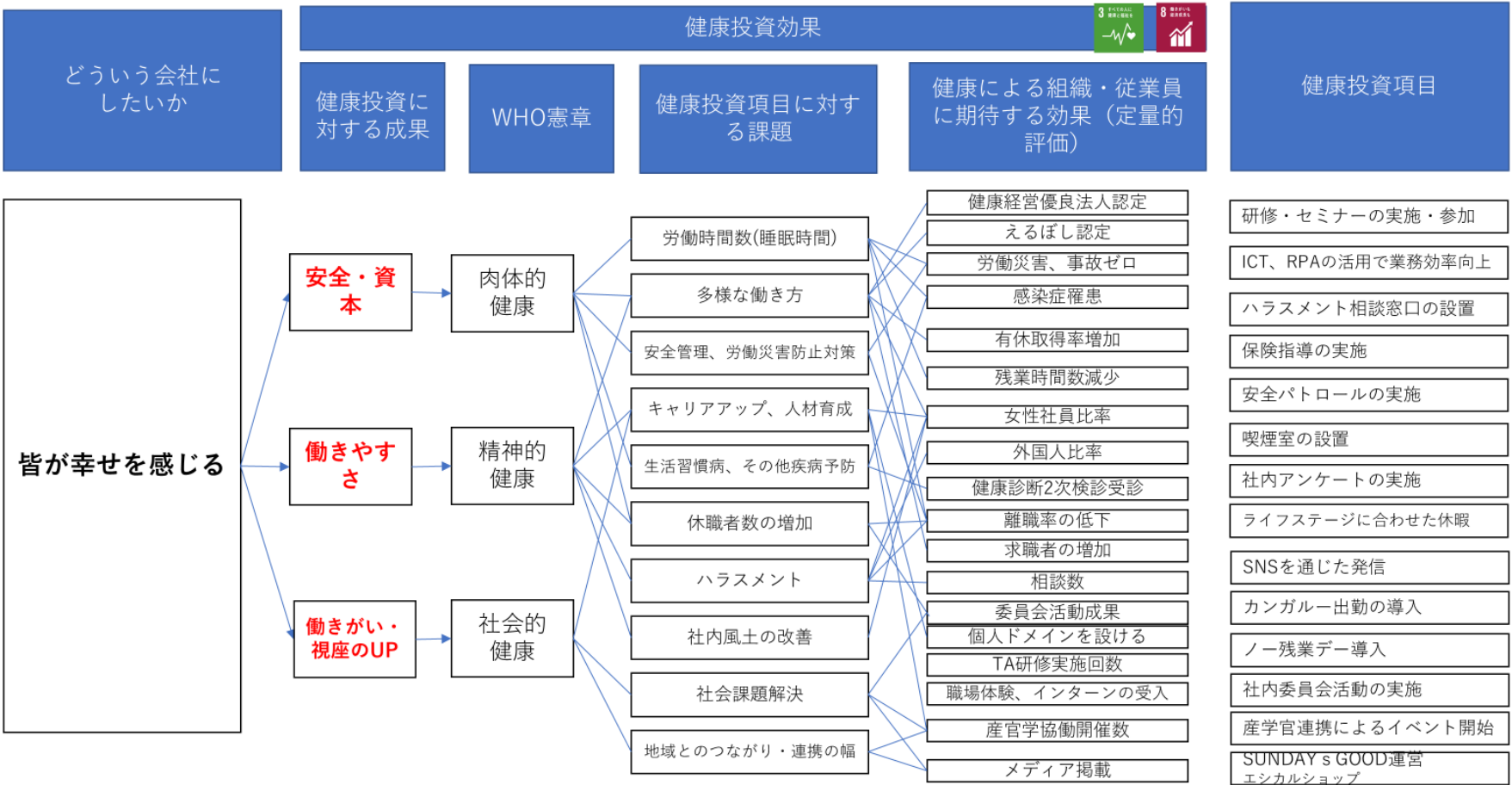
評価③の点について
評価②に対する実際の値を記載して、評価を行います。

HSDロジックツリー

参考例

- 1) 三承工業株式会社 様
- 2) 株式会社ヤマヲ 様

会社名：三承工業株式会社	業種：建設業	社員数：正社員39名、パート23名	取組状況（健康経営優良法人＋健康宣言）
--------------	--------	-------------------	---------------------



会社名:

業種:

社員数:正社員 名、パート 名

取組状況(健康経営優良法人・健康宣言・なし)

HSDロジックツリー評価シート

健康投資項目

研修・セミナーの実施・参加

ICT、RPAの活用で業務効率向上

ハラスメント相談窓口の設置

保険指導の実施

安全パトロールの実施

喫煙室の設置

社内アンケートの実施

ライフステージに合わせた休暇

SNSを通じた発信

カンガルー出勤の導入

ノー残業デー導入

社内委員会活動の実施

産学官連携によるイベント開始

SUNDAYsGOOD運営
エシカルショッブ

健康による組織・従業員に期待する効果(定量的評価)

目標

健康経営優良法人認定 : 継続して認定

えるぼし認定 : 認定

労働災害、事故ゼロ : 0件(9月～翌年8月)

感染症罹患:5件未満

有休取得平均日数:7日⇒9日

残業時間数減少:平均20時間⇒15時間

女性社員比率:50%以上継続

外国籍の正規雇用者数:4名 2025年

健康診断2次検診受診:100% 継続

入社3年以内の離職率:20%⇒10%

高校生新卒求職者:0件→2名

相談件数:会社相談窓口利用者数 0⇒10件

委員会活動成果:成果項目1件

個人ドメインを設ける: 実施

全社TA研修実施回数:1回以上/年

男性の育休取得率:100%

産官学協働開催数:1かい/年

メディア掲載:1回/月 継続

結果(2023年12月)

健康経営優良法人認定

えるぼし認定

労働災害、事故ゼロ

感染症罹患

有休取得平均日数

残業時間数減少

女性社員比率

外国籍の正規雇用者数

健康診断2次検診受診率

入社3年以内の離職率

高校生新卒求職者

相談件数

委員会活動成果

個人ドメインを設ける

TA研修実施回数

男性の育休取得率

産官学協働開催数

メディア掲載回数

会社名：株式会社ヤマフ

業種：食品製造業

従業員数：社員45名、パート200名

健康企業STEP2宣言中・健康優良法人申請中

どういう会社
に
したいか

健康投資効果



健康投資に
対する成果

WHO
憲章

健康投資項目に
対する課題

健康による組織・従業員に期待
する効果（定量的評価）

健康投資項目



従業員パフォーマンス
向上により
収益力が高まり
職場環境に還元する
生きがいと働きがいが
共存する会社

病気の未然防止
病中病後の支援

肉体的
健康

生活習慣病防止

健診での有所見者率の減少

がんその他重病の予防

喫煙率の減少

感染症、腰痛、熱中症、労災
（作業環境からの傷病）の防止

社内由来の感染症、熱中症、労災の
発生数削減

心身の悩み・
仕事の悩みに
寄り添う

精神的
健康

ハラスメント、仕事上の悩みの相談

社員の離職率低下・ストレス
チェックの結果の向上

ストレス解消・快眠

基準時間以上の残業の撲滅

多文化共生

日本語検定資格取得の増加

仕事・
プライベートで
自己実現

社会的
健康

スキルアップ・キャリアアップ

パートから社員への転換数

ワークライフバランス

有給取得率の増加

会社の社会への貢献

品質目標、部門目標の
（SDGs関連の）達成

血圧計の設置と高血圧者への対応

特定保健指導の勧奨・人間ドッグの費用補助

職場体操（週一回）

紙巻タバコの禁止・喫煙室の人数制限

会議・掲示板での情報発信（社内）

快眠、腰痛などのセミナー実施

日本語学校の設営

外国籍の方への食事・生活指導

就業規則の周知と労務管理

アドバイザー制度・ありがとう発表

資格試験と講習会の受講

従業員教育と人事考課の見直し

サッカー等のスポーツ支援と観戦

社内共感度調査

HPIにおける情報発信（社外）

会社名:

業種:

社員数:正社員 名、パート 名

取組状況(健康経営優良法人・健康宣言・なし)

HSDロジックツリー評価シート

健康投資項目

血圧計の設置と高血圧者への対応

特定保健指導の勧奨・人間ドッグ補助

職場体操(週一回)

紙巻タバコの禁止・喫煙室の人数制限

会議・掲示板での情報発信(社内)

快眠、腰痛などのセミナー実施

就業規則の周知と労務管理

社内共感度調査

サッカー等のスポーツ支援と観戦

日本語学校の設営

外国籍の方への食事・生活指導

従業員教育と人事考課の見直し

HPにおける情報発信(社外)

健康による組織・従業員に期待する効果(定量的評価)

目標

健康経営優良法人認定:取得する

健診での有所見者率の減少:5%減

メタボ(要特定保健指導者)の減少:-1人

喫煙率の低下:喫煙室での紙巻きたばこ0件

通院者の減少:30%以下

平均残業時間数の減少:10時間

労災の発生件数:0件

有給取得率の増加:取得率40%以上

ストレスチェック要面談者の減少:減ること

日本語検定取得者の増加:N2,N1 10名

キャリアアップ:パートから社員へ2人以上

結果(2023年12月)

健康経営優良法人認定:取得見込み

健診での有所見者率の減少:62%→57%

要特定保健指導者3人→2名

紙巻タバコの利用者(喫煙室)50人→0件

通院者35%

平均残業時間数の減少:20時間→10時間

労災の発生件数(年間):3件→1件

有給取得率の増加:取得率32%

ストレスチェック要面談者3人→1人

日本語検定取得者の増加:N2,N1 6名→12名

キャリアアップ:パートナーから社員へ4人